

第 149 回 番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 令和 3 年 5 月開催予定でしたが新型コロナの感染拡大を危惧し、リモート対応。
審議委員 角替弘志委員長、望月紀久朗委員、小堺昭宏委員、伊藤公一委員、大塚 泰委員
の 5 名

エフエムしみず出席者 釜下賢一郎、佐野勝美、是永真由子
審議対象番組

今回の番組審議会は、開局 25 周年の節目の年に新たに取組む SDGs の啓発番組を審議対象としました。番組タイトルは、Voice of SDGs。毎週月曜日に「モーニングパル」「マリパルほっとライン」「トワイライト・ナビ」の三番組内で 10 分コーナーとして 4 月にスタートしました。「モーニングパル」では朝 7:15～、「マリパルほっとライン」では、午後 1:30～、「トワイライト・ナビ」では、午後 4:30～放送中。

「モーニングパル」は、4 月 26 日放送分、「マリパルほっとライン」は、4 月 19 日放送分、「トワイライト・ナビ」は 5 月 17 日放送分です。

<今回審議>

2015 年 9 月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載され、2030 年までによりよい世界を目指す国際目標の SDGs。

「環境」「人権」「平和」をテーマに 17 の国際目標を掲げています。日本政府も自治体による SDGs の達成に向けた取組みを公募し、静岡市は「SDGs 未来都市」として認定を受けています。エフエムしみず・マリパルは、今年度から SDGs への啓発活動に取り組めます。その一環として、上記の「Voice of SDGs」コーナーをスタートさせ、行政や団体、学校等の具体的な取組みを紹介しています。

SDGs は、決して難しいものではなく、身近な取組みがよりよい世界の構築に結び付くという考えを伝えていきます。

今回は新型コロナウイルス禍で会議、外出等の自粛の中、感染拡大を避けるため、番組審議会の会議は行わず、審議対象番組を CD に収録し、資料と一緒に各委員に送り、リモートにより、ご意見を夫々の委員からメールにて送っていただきました。

角替委員長

Voice of SDGs の番組を聞いて

・時宜にかなった良い番組だと思います。全体として内容もわかりやすく、SDGs への取組が身近な課題であることが聴取者にも良くわかると感じました。ただ、SDGs の 17 の国際目標が何であるか、既に放送で説明があったと思いますが、エフエムしみずのホームページを開けば知ることが出来る、というよ

うなナレーションがあっても良かったのではないかと感じました。(飯田中学では 11 番目の目標に、静岡青年会議所は 4,8,11,17 番目の目標に取り組んでいることはわかりましたが、11 番目が「住み続けられるまちづくり」以外は、聞き取ることが出来ませんでした。)

また、静岡市が「SDGs 未来都市」として認定を受けているとのことですので、番組の始めと終わりに「SDGs 未来都市・静岡から」のようなキャッチコピーが繰り返し、放送されても良いように思いました。一般的には SDGs という言葉は十分には知られていないので少しくどいくらいが良いのではないのでしょうか。

・朝の静岡市ゴミ減量推進課の深沢さん、昼の飯田中学校の赤星？先生、夕方の静岡青年会議所の野村さんとのインタビューは、いずれもわかりやすく、SDGs への取組の具体的な内容、何をやれば SDGs の活動になるかを具体的に理解することができました。

深沢さんの話からは、食品ロスへの取組など興味をひかれましたが、「ゴミ減量は遊び心で分別作業」という言葉になる程と思いました。

飯田中学校での生徒会活動の一環としての「通学路のゴミ拾いと地域の人への挨拶を」の取組も学校と地域を結びつける大事な試みであることを改めて感じ、教育における SDGs の意義を強調することがこれから益々必要になると思いました。

青年会議所の野村さんのインタビューは電話による所為か、少し声が割れて聞きづらいところがありましたが、パーソナリティーのフォローで内容は十分にとらえることが出来ました。野村さんお言われた「知る SDGs から 行動する SDGs へ」という言葉が印象的でした。

・パーソナリティーの方々の準備が大変だと思いますが、一層よい番組になるよう頑張ってください。特別番組「Together to Tomorrow ～ 豊かさへのパスポート～」を楽しみにしています。

望月委員

SDGs に関連した話題であります。当初どうもお役所主導の雰囲気が漂っておりました。元々国連にて設定された事柄で、聞くところによるとその設定にかなりの割合でロータリークラブの方々が関わっていたとの事あります。

以上の状況ではありますが、国内ではお役所、金融機関からなんとなく押しつけられて、という雰囲気が残っております。

今回の放送でお役所からの一方通行のお達しに則した活動から、少しだけ草の根運動になってきたと感じました。

今後も各種団体の SDGs の取り組みを取り上げて行くことは少しだけその団体の励みにもなりますので、継続してはいかがでしょうか。

スタジオにて実施されました音声と、電話での音声を比較しますと今回は妙に電話の音声聞き取りにくい感じがいたしました。

以前 ZOOM にて実施した折にはスタジオと遜色ないと感じました。

電話に関して事前調査をされてはいると存じますが、ZOOM という選択もいかがでしょうか。

伊藤委員

VOICE OF SDG s の感想

①静岡市環境局の深澤氏

ごみ問題とSDG s の組み合わせは市民目線でとても理解しやすかったです。毎日の生活でごみは必ず出ます。週2回のごみ排出日になると、こんなにも多くのごみが出るのかと感じていました。その結果が1人当たり940グラムにもなることを改めて知り反省しました。リスナーもきっと同じことを感じたと思いました。そしてこのごみ減量活動の輪を広げていくことが市民目線のSDG s につながると信じます。

②飯田中学校の赤堀先生

SDG s 11 番目の「暮らし続けるまちづくり」を取り上げ生徒会活動での取り組みは、とても素晴らしいものです。飯田中はかつて荒れたことがあったと聞きます。それを乗り越え現在の素晴らしい取り組みに拍手です。「花華日和」と名付け生徒に通学途中にごみを拾いながらなおかつ住民との挨拶運動は、生徒だけでなく地域を明るくさせてくれます。それも10年以上続けていることにも感心しました。生徒にとってはSDG s と言ってもピンとこないかもしれませんが、毎日の活動が国連で定めた活動につながるということが理解できると思います。生徒たちの将来が楽しみです。また、生徒にも出演してほしいです。

③静岡青年会議所の野村さん

青年会議所では4番、8番、11番、17番の4つのテーマで取り組んでいるとのこと。若手経営者団体だけに幅広く取り組んでいることが理解できました。限られた時間内のため項目ごとの掘り下げがいまひとつ足りずやや残念です。「知るSDG s」から「行動するSDG s」というキャッチコピーが印象に残りました。若手経営者のパワーでSDG s を実践し続けてほしいです。ただ、コロナ禍のため電話でのインタビューになり聞き取りにくくなったのは残念です。ラジオは声だけなので今後の対応が大変だとは思いますが、事前の打ち合わせを密にするなどして分かりやすく放送することを期待します。

大塚委員

まずは、市行政・市立中学校の取り組みを取り上げていただきまして、ありがとうございます。番組内でも触れられていましたが、“国連が掲げるSDG s”というと、市民の皆さんからすると、非常に遠くに感じていらっしゃると思います。

したがって、いかに自分ごとに落とし込めるかが、SDG s を達成するためには必要だと思います。そのためには、“SDG s を達成すると自分にとってこんなメリットがあるんだ”、達成まではいか

ずとも、そのゴールを目指すことによる自分にとってのメリットをお示しすることが必要なと思います。

今後のSDGs特集では、SDGs達成を目指し取り組んでいる民間企業や個人の方に、取り組んでみてどんなメリットがあったかということを取り上げていただけたらありがたいと思います。

以上

小堺委員

- ・ゴミの減量化は一人ひとりの意識の問題なので、食品ロスやプラゴミをどう減らしていくかは大事な課題だと思いました。フードドライブは詳しく知りませんでしたので、良い勉強になりました。
- ・飯田中学校の「はなはな日和」も地域密着型の活動で良いテーマだと思いました。ゴミ拾いでタイヤを運んできたというエピソードも和ませていただきました。
- ・JCは少し聞き取りにくかったです。電話の調子ですかね？ 知ることから行動してみることは大事なことなので、JCの会員企業が具体的にどういうことをしているかも紹介していただければと思いました。

以上、新型コロナウイルス禍の中で、感染防止対策のため、今回は5名の審議委員が個別にCDで収録したものを聴いていただきご意見を頂戴しました。

<今後の特別番組>

□ マリンパル開局25周年記念特別番組「Together to Tomorrow～豊かさへのパスポート～」

6月6日(日)10:00～17:00 放送

25年の感謝とこれからのSDGsへの取り組みをテーマとした特別番組。

ゲストMCに田中章義さん(歌人・元国連親善大使)を起用し、SDGs最前線、身近なSDGs等を紹介。また、同日ドリームプラザで開催中の「Thanksgiving Fes」会場からの中継を織り交ぜながら送る。

<その他>

□ マリンパル開局25周年開局記念イメージソング『Radio Spectrum』(作詞・作曲 jam9)

5月26日(水)配信リリース。

次回番組審議会開催日程

次回の番組開催日程は、7月中旬予定ですが、新型コロナの感染状況により、7月についても、リモートによる、番組審議を実施する予定。

(了)